2017
事業と財務状況のご案内

長野ろうきん
中間ディスクロージャー誌

はたらく人の想いと生きる
長野ろうきん

ろうきんの理念

ろうきんは、働く人の夢と共感を創造する協同組織の福祉金融機関です。

ろうきんは、会員が行う経済・福祉・環境および文化にかかわる活動を促進し、
人々が喜びをもって共生できる社会の実現に寄与することを目的とします。

ろうきんは、働く人の団体、広く市民の参加による団体を会員とし、
そのネットワークによって成り立っています。

会員は、平等の立場でろうきんの運営に参画し、運動と事業の発展に努めます。

ろうきんは、誠実・公正および公開を旨とし、健全経営に徹して会員の信頼に応えます。

**ろうきんは
はたらく仲間が
つくった金融機関です。**

ろうきんは、労働組合や生活協同組合の働く仲間が、お互いを助け合うために資金を出し合ってつくった協同組織の金融機関です。現在、多くの金融機関がありますが、働く仲間とその家族の生活が豊かになることを目的につくられた金融機関はろうきんだけです。働く人たちの暮らしを支え、快適で暮らしやすい社会づくりをめざします。

**ろうきんは
営利を目的としない
金融機関です。**

ろうきんは、労働金庫法に基づいて、営利を目的とせず、会員（労働組合・生活協同組合などの団体）の一人ひとりを主人公として、公平かつ民主的に運営されています。
このろうきん独自の運営に共感する人たちの輪が日本中に広がり、今日における利用者は全国で1,000万人以上。労働組合や生活協同組合をはじめとした多くの仲間に支えられています。

**ろうきんは
はたらく人目線で
考える金融機関です。**

ろうきんの業務内容は、預金やローン・各種サービスなど、一般の金融機関とほとんど変わりません。しかし、資金の運用方法がまったく違います。働く人たちからお預かりした資金は、働く人たちの大切な共有財産として、住宅・結婚・教育資金など、働く仲間とその家族の生活を守り、より豊かにするために役立てられています。

**〈ろうきん〉の目的や
事業の原則は
法律で定められています。**

当金庫は、労働金庫法第5条に定められている右記の3原則に基づき、中期経営計画および年度事業計画を策定し事業運営を行っています。

労働金庫法第５条『事業運営三原則』

- 金庫は、営利を目的としてその事業を行ってはならない。
- 金庫は、その行う事業によってその会員に直接の奉仕をすることを目的とし、特定の会員の利益のみを目的としてその事業を行ってはならない。
- 金庫は、その事業の運営については、政治的に中立でなければならない。

長野県労働金庫の概況 (2017年9月末)

名称	長野県労働金庫	代表者	理事長　髙橋 精一
		常勤役職員数	405名(男264名、女141名)
	登録金融機関　関東財務局長(登金)268号	店舗数	20店舗(インターネット長野支店含む) 3出張所・8ローンセンター
本店住所	〒380-8611長野県長野市県町523番地		
電話番号	(026)237-3700	出資金	2,471百万円
ホームページ	https://www.nagano-rokin.co.jp/	預金残高	647,393百万円
創立	1951年(昭和26年)12月	貸出金残高	336,491百万円

※預金残高には譲渡性預金を含みます。

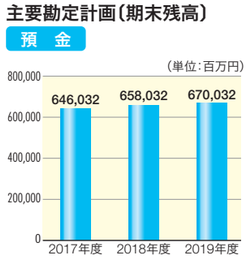
各種計画およびビジョン

中期経営計画（2017年度-2019年度）

方針テーマ	長野ろうきんの未来に責任をもち、 継続的に発展するためのアクションプランを実践します。
3つの方針と基盤	100年続く長野ろうきんビジョン実現のための、 これから3年間のアクションプラン

財務計数計画

主要勘定計画（期末残高）



利益

2017年度事業計画　基本方針（メインテーマ）

会員・組合員に支持され、
利用され続けるための長期方針
「100年続く 長野ろうきんビジョン」の
実現に向けた決意のもと、事業運営いたします

中期経営計画（2017年度-2019年度）の
初年度として「健全経営の確立」を礎とする
「3つの基本方針」を実践します

100年続く 長野ろうきんビジョン（2017年1月制定）

**長野ろうきんははたらく人とその家族の幸せのために
「わたしたちの金庫」をともにつくり最高の感動を届けます**

Ⅰ 目的と対象
**はたらく人と
その家族の幸せのために**
良質な勤労者福祉金融に徹した
事業運営を続けます

Ⅱ 主体と一体
**わたしたちの金庫をともに
つくるために**
はたらく仲間の参画（声）による
事業運営を実践します

Ⅲ めざすべき姿
**はたらく人とその家族へ
最高の感動をお届けするために**
協同組織金融機関のサービスの
期待水準を超える事業運営につとめます

理念の実現のために、長野ろうきんビジョンを拠り所にした健全経営を継続します

資産と負債・純資産の状況

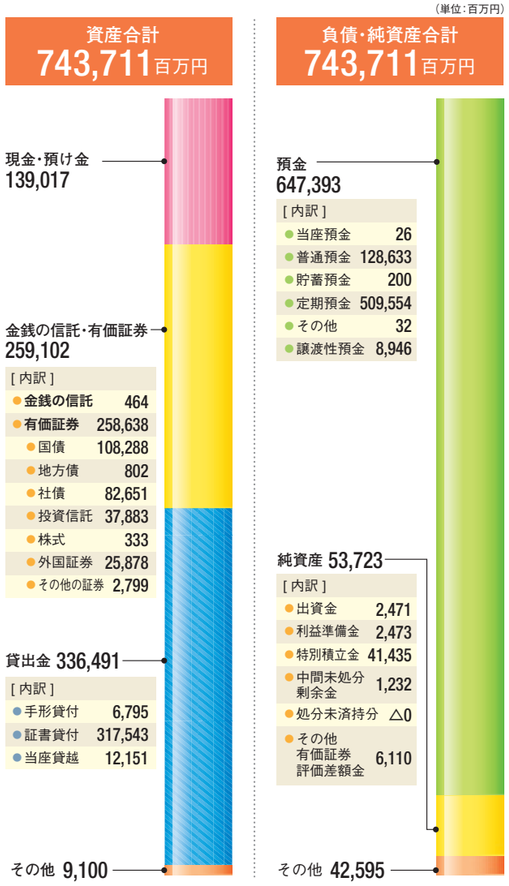
■ 貸借対照表

（単位:百万円）

資産の部	2017年3月末	2017年9月末
現金	4,570	4,056
預け金	121,479	134,960
金銭の信託	465	464
有価証券	246,443	258,638
貸出金	327,299	336,491
その他資産	5,057	5,082
有形固定資産	4,013	3,894
無形固定資産	39	32
前払年金費用	−	6
債務保証見返	118	107
貸倒引当金	△22	△21
合計	**709,463**	**743,711**

負債の部及び純資産の部	2017年3月末	2017年9月末
預金積金	624,337	638,447
譲渡性預金	7,195	8,946
借用金	19,200	36,400
その他負債	2,283	2,097
代理業務勘定	8	8
賞与引当金	179	189
役員賞与引当金	5	2
退職給付引当金	1,955	2,032
役員退職慰労引当金	36	29
睡眠預金払戻損失引当金	105	99
繰延税金負債	1,482	1,628
債務保証	118	107
負債の部合計	656,909	689,988
出資金	2,473	2,471
利益剰余金	44,661	45,141
処分未済持分	−	△0
会員勘定合計	47,135	47,612
その他有価証券評価差額金	5,418	6,110
評価・換算差額等合計	5,418	6,110
純資産の部合計	52,553	53,723
合計	**709,463**	**743,711**

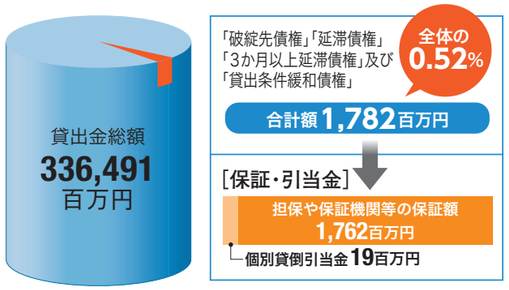
（単位:百万円）



リスク管理債権について

2017年9月末における不良債権額等の状況は、「破綻先債権」、「延滞債権」、「3か月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」の合計で17億82百万円となり、総貸出金に占める割合は、0.52%という低水準を維持しています。

また、「破綻先債権」、「延滞債権」、「3か月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」の合計額17億82百万円のうち、17億62百万円は担保や保証機関等の保証で債権の保全が図られ、19百万円は個別貸倒引当金により保全措置を図っています。



金額、比率の表示方法

1. 金額単位

（1）各表に表示した金額単位未満の端数は切り捨てて記載しています。

（2）小計、合計等の合算は、円単位まで算出し、単位未満を切り捨てて記載しています。したがって、内訳の合計と小計欄・合計欄の金額が一致しない場合があります。
また、残高が百万円未満の科目は「0」と表示し、残高がない科目については「−」と表示しています。

2. 諸利回り・諸比率

小数点第3位を切り捨てし、第2位までを記載しています。

本誌は、当金庫の経営内容を多くの皆様に知っていただくために、2017年9月末情報を取りまとめてご報告するものです。
9月末中間決算は法定化されておりませんので、会計監査人監査の対象となっておりません。

収益と費用の状況

■ 損益計算書

（単位:百万円）

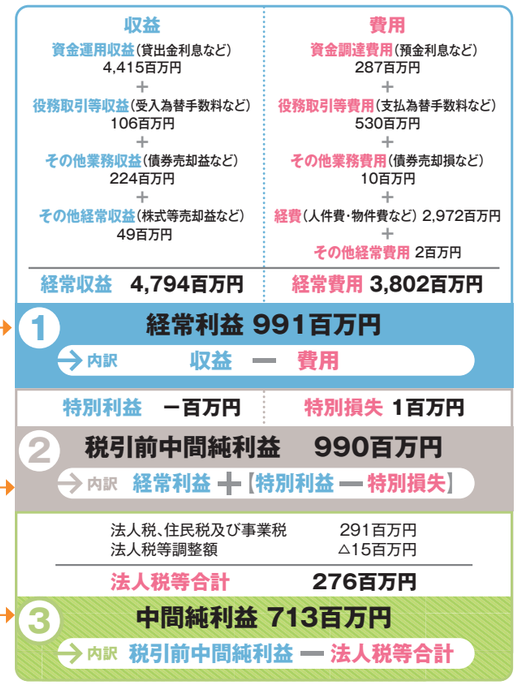
科　目	2016年中間期	2017年中間期
経常収益	**4,736**	**4,794**
資金運用収益	4,451	4,415
役務取引等収益	104	106
その他業務収益	176	224
その他経常収益	3	49
経常費用	**3,768**	**3,802**
資金調達費用	315	287
役務取引等費用	494	530
その他業務費用	0	10
経費	2,950	2,972
その他経常費用	8	2
経常利益	**967**	**991**
特別利益	**−**	**−**
特別損失	**5**	**1**
税引前中間純利益	**962**	**990**
法人税、住民税及び事業税	**279**	**291**
法人税等調整額	**△ 3**	**△15**
法人税等合計	**276**	**276**
中間純利益	**686**	**713**

「経常収益」は、前年同期比58百万円増加しました。貸出金利息等の減少を要因とし、「資金運用収益」が減少しましたが、株式等売却益の計上により、「その他経常収益」が増加しました。

「経常費用」は、前年同期比34百万円増加しました。預金利回りの低下等により「資金調達費用」が減少しましたが、ATM利用者へのキャッシュバック増加等により「役務取引等費用」が35百万円、減価償却費の増加等により「経費」が22百万円増加しました。

「経常収益」の増加額が「経常費用」の増加額を上回ったことより、「経常利益」は前年同期比24百万円増加し、9億91百万円となりました。

「中間純利益」は、「経常利益」増加の影響を受け、前年同期比27百万円増加し7億13百万円となりました。



主要な業務の状況を示す指標

（単位:百万円、%）

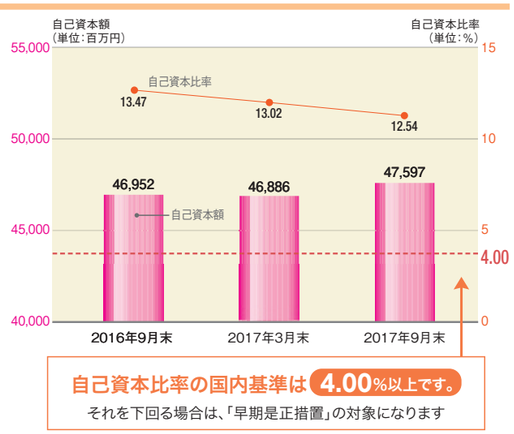
項　目	2016年中間期	2017年中間期
業務純益	1,021	988
資金運用利回	1.33	1.24
資金調達利回	0.10	0.08
資金調達原価率	1.03	0.96
資金利鞘	0.30	0.28
預貸率（末残）	51.23	51.97
預証率（末残）	37.69	39.95

自己資本の額と自己資本比率（概算値）

2017年9月末の自己資本額は、47,597百万円となり、自己資本比率は、12.54%となりました。預金の増加等により総資産量・リスクアセットが増加し、自己資本比率が低下しました。

自己資本合計47,597百万円 ／ リスク・アセット379,313百万円 ×100 ＝ 自己資本比率 12.54%（概算値）

2017年9月末の当金庫の自己資本比率は12.54%であり、国内基準の最低所有自己資本比率4%を大きく上回っています。また、自己資本のほぼ全額が出資金および利益剰余金で構成されており、質の高い内容となっています。



※9月末中間決算は法定化されておりませんが、内部規定に基づき、3月末本決算に準じた仮決算を行っております。上記9月末の自己資本比率は、この仮決算結果に基づいて算出した概算値です。

CSR活動・社会貢献の取組み

ろうきんの理念に掲げる「人々が喜びをもって共生できる社会」の実現に寄与するため、長野ろうきんは社会的役割の発揮につとめ、これからも、会員・お客様・地域社会への貢献をすべく、ＣＳＲ活動（企業の社会的責任）を確実に実践し、引き続き「働く人とそのご家族の支援」をテーマとして取組んでまいります。

1. 地域に根ざした福祉活動

各営業店では、地域の皆さま方との交流を大切に、運営委員会の企画・運営による地域に根ざした活動を広げています。また、各種活動を通じた収益金は、地域や様々な団体へ寄付等をさせていただいています。

※運営委員会は、各営業店単位で会員から選出された運営委員長と運営委員により構成され、各営業店における推進活動の中心的役割を担っています。

〈飯田支店〉飯田市社会福祉協議会への寄付

〈塩尻支店〉親子アニメまつり

2. 自然災害に係る取組み

2016年熊本地震の犠牲となられた方々には謹んでご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆さまには心からお見舞いを申し上げます。

また、2011年3月11日に発生した東日本大震災による被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

当金庫では、熊本地震および東日本大震災により被災された方に対して、以下の取組みを行っています。

1 融資関連取引の特別措置

被災された方々の早期生活安定と災害復旧をはかるため、被災された方またはその親族の方を対象とした「災害救援ローン」のお取扱いをしています。（詳細は店頭までお問い合わせください。）

2 振込手数料免除措置の実施

当金庫が指定する災害義援金口座への送金にかかる為替手数料の無料化を実施しています。

3. CSR活動の取組み

長野ろうきんでは、2011年度より実施している「ピンクリボン運動」への支援に加え、2016年度より長野県みらい基金と連携した2つの新たな取組み（長野ろうきん「こども基金」・長野ろうきんNPO自動寄付システム）を行っています。

長野ろうきん「こども基金」

地域の子どもの未来に貢献する基金です。

長野ろうきんの各種ローンをご利用いただくことで、新規ご融資取引１件につき100円をろうきんが拠出し、その総額を「長野県みらい基金」を通じて支援団体へ寄付いたします。長野県内の子育て世帯を支援する取組みを応援する基金です。

長野ろうきんNPO自動寄付システム

寄付者と地域貢献活動をつなぐシステムです。

毎月100円からご契約者様の普通預金口座より手数料無料で自動寄付をする制度です。集まった寄付金は「長野県みらい基金」が管理し、応援したいNPO等へ寄付配分されます。寄付先の活動状況は長野県みらい基金のホームページやニュースレターなどでお知らせします。

2017年9月末現在で54件のご契約をいただいています。

ピンクリボン運動

〈長野ろうきん〉はピンクリボン運動を応援しています。

お客さまの所定のお取引に応じた金額を長野ろうきんが負担し、公益財団法人日本がん協会「乳がんをなくすほほえみ基金」に寄付いたします。皆さまのご協力により、2016年度分として下記金額を2017年5月に寄付させていただきました。

1 ハートフル・キャッシュポイント・プロジェクト
718,629円
（2016年4月1日～2017年3月31日）

2 ろうきんchou-chouシリーズ
366,800円
（2016年4月1日～2017年3月31日）

キャンペーン・商品のご案内

長野ろうきんは、「はたらく人とそのご家族」が描く幸せなライフプラン実現のために、“はたらく人”が、未来に向けて喜んでいただける「最良な資産形成」を提案してまいります。

ろうきん 2017 WINTER
冬の資産形成応援キャンペーン

期　間　2017年11月1日(水)～2018年1月31日(水)

対象預金　スーパー定期預金・大口定期預金

特別金利定期預金

対　象　期間中に新規でお預け入れの個人の方　預入金額　5万円以上

預入期間および適用金利　1年：年0.10%（税引後年0.079%）

※インターネットバンキング・テレフォンバンキング・ATMによるお預け入れは、特別金利定期預金の対象外となります。

〈ろうきん〉イメージモデル
高梨 臨

インターネットバンキング金利上乗せ定期預金

対　象　期間中にインターネットバンキングで新規にお預け入れの個人の方　預入金額　5万円以上

預入期間および適用金利　1年：店頭表示金利＋年0.11%　※特別金利定期預金への金利上乗せはできません。

※テレフォンバンキングによるお預け入れは、対象外となります。

《定期預金について》●他の金利優遇制度との併用はできません。●特別金利定期預金のお申込みは店頭窓口もしくは渉外担当者にお申し付けください。●本キャンペーンにおける対象預金は新規お預け入れとし、当金庫にお預け入れいただいている定期性預金からの書替または振替は対象外とさせていただきます。満期日以降に自動継続をご選択された場合、以降の金利は自動継続をした日における店頭表示金利を適用させていただきます。●中途解約の場合は、当金庫が定める預入期間に応じた中途解約利率を適用いたします。●2013年1月1日から2037年12月31日までの間にお受取りになる利息には「復興特別所得税」が追加課税されますので20.315%の税金がかかります（国税15.315%、地方税5%）。また税引後利率は小数点以下第3位未満を切り捨てて表示しています。●店頭に説明書をご用意しております。●詳しくはお近くの窓口にお問い合わせください。

お子様の夢の実現を応援します！
教育ローンキャンペーン

保証料（長野ろうきん）なら 0円！

教育ローンカード型は元利金返済期間のみが対象となります。

教育ローンカード型　**期　間　2018年4月29日(日)まで**

●在学中は限度額内で、必要な時に必要な金額を繰り返しお引出し可能！　●在学中は借りた分だけの利息返済のみ！

お使いみち　高校・大学・短大・専門学校に関わる入学金・授業料、仕送り資金、また他金融機関からの教育ローンお借換え費用等にご利用いただけます。ただし、お使いみちがお借換え費用のみの場合はご利用いただけません。

ご融資限度額　最高 1,000 万円（10万円以上10万円単位）

キャンペーン金利

【会員労働組合にご加入の組合員の方】　最大年0.30%金利を引下げた場合
変動金利　年2.18% → 年1.88%

【一般勤労者】　最大年0.30%金利を引下げた場合
変動金利　年2.68% → 年2.38%

上記金利は下記の金利引下げ項目により店頭表示金利から最大年0.30%引下げした場合の金利です。

金利引下げ項目
①ろうきんで給与振込をご契約いただいている方…年0.20%金利引下げ
②お子様名義の普通預金口座をご開設いただいた方…年0.10%金利引下げ
※すでにお子様名義の口座をお持ちの方も対象となります。お子様のご来店は不要！

最大 年0.30%の金利引下げあり

【確認事項】●専用カード利用期間の金利は、既往貸出分も含めて年4回見直しを行います。ご契約期間は1年毎の自動更新となります。　元利金返済期間はろうきん変動型住宅ローンプライムレートに連動し、年2回見直しを行います。●ご融資期間は最長20年となります。（専用カード利用期間＋元利金返済期間）ただし、専用カード利用期間は在学期間を限度として7年以内となります。●担保・保証人は原則必要ありませんが、保証機関の保証をご利用いただきます。専用カード利用期間中の保証料は、（一社）日本労働者信用基金協会の場合は年0.70%～年1.20%です。元利金返済期間は長野ろうきんが負担いたします。（株）セディナをご利用の場合は、専用カード利用期間および元利金返済期間ともに年1.20%の保証料をご負担いただきます。●審査の結果、ローン利用のご希望に添えない場合がございます。●教育目的以外の使途および事業性資金、投機的資金、負債整理資金としてはご利用いただけません。●ご返済試算は窓口へお申し出ください。●店頭に説明書をご用意しております。●詳しくはお近くの窓口にお問い合わせください。

2017年11月1日現在

サービスのご案内

当金庫の最新の活動状況・サービス内容は、
下記URLよりご覧いただけます。

長野ろうきん ホームページ | https://www.nagano-rokin.co.jp/ 長野ろうきん 検索

ご利用いただける主なサービス

ろうきんダイレクト（インターネット・モバイルバンキング）

ろうきんダイレクトをご契約いただくと、預金・ローンの残高および試算照会・お振替・お振込み・ローンの随時返済等の各種お取引きがご利用いただけます。

ライフプランシミュレーション・家計見直し診断フォーム

様々なライフイベントの基礎知識から、ご自身の家計診断や将来にわたる具体的なマネープラン等をご確認いただけます。

ローン仮審査申込、ご来店・相談会のご予約

カーローン・教育ローン等の無担保ローン商品の仮審査、住宅ローンについては簡易審査のお申し込みができます。お仕事などで忙しく、ろうきん窓口まで足を運ぶことが難しい方も安心してご利用いただけます。また、ローンに関するご来店・ご相談の事前予約のお申込みが可能です。

iDeCo（個人型確定拠出年金）スペシャルサイト

iDeCo（個人型確定拠出年金）に関するお得な情報（制度詳細や税制優遇など）をお伝えしています。
節税効果のシミュレーションも簡単に行うことができます。

長野ろうきん「こども基金」に関するご報告

2016年度より取組みを行っている長野ろうきん「こども基金」について、多くの方のご支援ご協力により、初年度分として、長野県みらい基金を通じ、2017年5月に12団体へ総額644,240円の助成を行いました。

今回助成を受けられた団体の方にお話を伺いましたので、ご報告いたします。

2017年5月に助成を受けられた団体の中から、「NPO法人元気お届け隊」理事長の長浦とし子さまにお話を伺いました。

「NPO法人元気お届け隊」の主な活動や目的を教えてください。

長浦さま：「自分自身が元気でいることにより周りを元気にし、地域・日本・世界を元気にすること。」をコンセプトに、地域の交流の場の創出など、こどもの健全育成をめざし、また、人と人との関係作りのお手伝いをしています。

具体的な活動の一例として、東日本大震災において被災された地域の子どもたちを長野県に招いて行っている、交流行事「きずなプロジェクト」のお手伝いなどをしています。

今回のこども基金の助成金はこちらに活用させていただきました。参加した子どもたちは本当に喜んでいました。

▲「きずなプロジェクト」イベントパンフレット（2017年6月開催）

NPO法人の運営における課題や今後、当金庫に期待する活動等はなんでしょうか。

長浦さま：私どものような法人を立ち上げたばかりの団体は資金力もなく、人数も少ないのでその工面が大変と感じています。長野ろうきんには、これまでの支援活動を通じ「私たちのような地道な活動への協力や支援」を引続きお願いします。

貴重なご意見ありがとうございました。

VEGETABLE OIL INK 環境に配慮した植物性インキを使用しています。

2017年11月発行
編集:長野県労働金庫　経営企画部　〒380-8611　長野市県町523番地　TEL026-237-3700